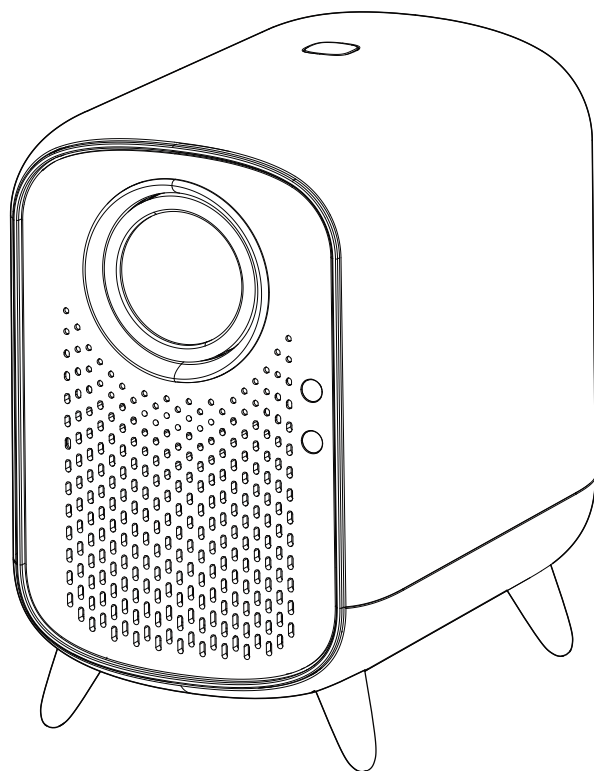


SEWOO

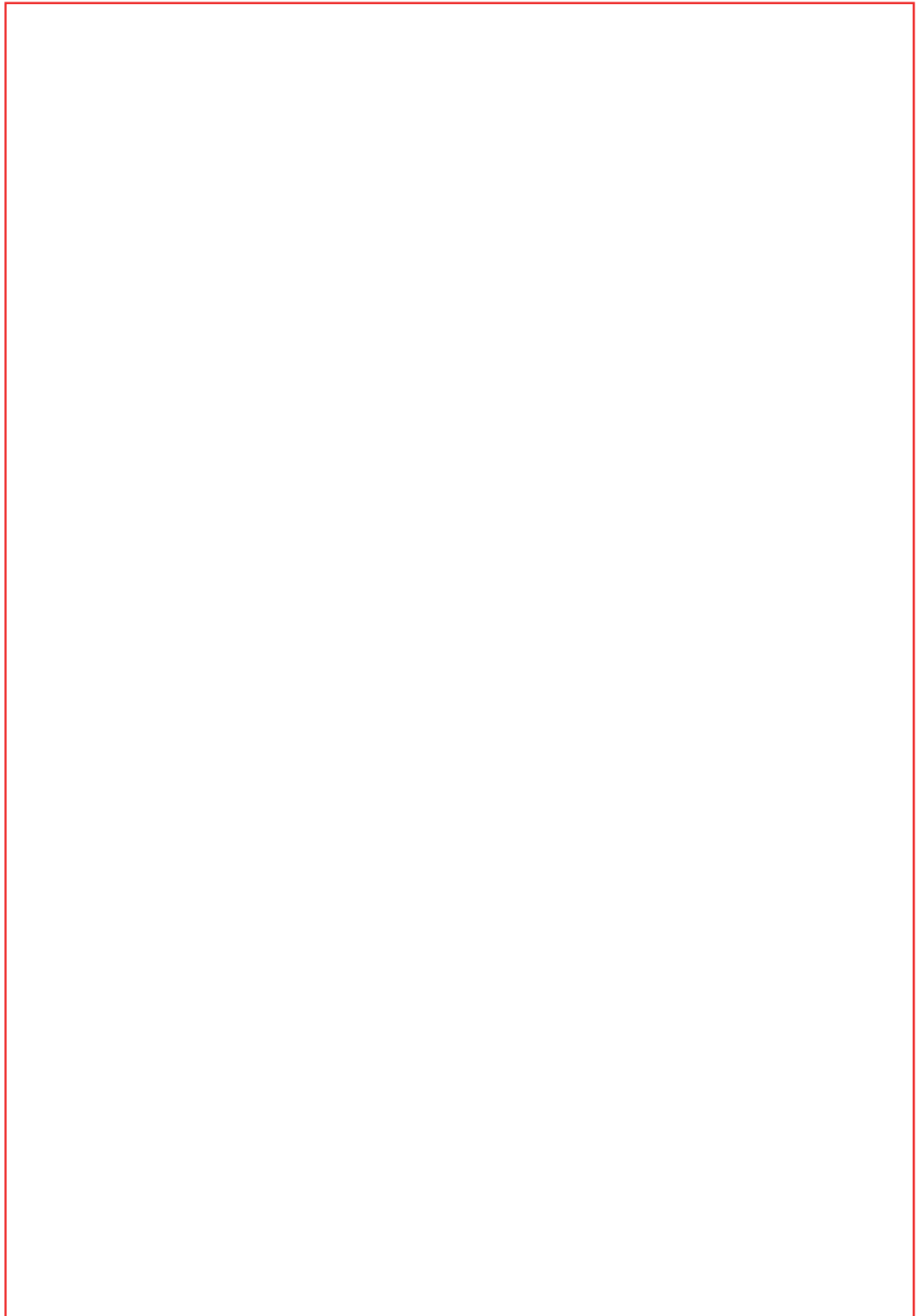
ユーザーガイド



フルHDスマート プロジェクター

SW-SPJ300

ユーザーガイドをよ
くお読みください



コンテンツ

安全上の警告	01
内容物	03
外観・インターフェース概要	04
リモコン	05
設置	06
操作	07
初期設定	08
フォーカス調整	12
入力デバイスを接続する	12
設定メニュー	13
PC画面をキャストする	17
基本パラメータ	19

安全上の警告

本製品を使用する前に、このユーザーガイドを十分かつ慎重にご一読くださいませ。

- ◇ 目の怪我を避けるため、プロジェクターからの光を直接見ないでください。
- ◇ 強烈な光の直接のバーストは、あなたの目に害を与え、幼児の目に深刻な損傷を引き起こす可能性があります。
- ◇ この製品を自分で修理しようとせず、必要な場合は販売店にご相談ください。
- ◇ プロジェクターが熱を発する装置から安全な距離にあることを確認してください。そうしないと、プロジェクターの耐用年数が短くなる可能性があります。
- ◇ 安定した電力供給を確保するには、使用するコンセントにアースなどの適切な保護措置が講じられていることを確認してください。
- ◇ 本製品に付属の電源コード以外は使用しないでください。
- ◇ この製品には、ユーザーが修理できる部品は含まれていません。本製品を分解したり、改造したりしないでください。
- ◇ 通気口をふさぐ可能性のあるもの（布、毛布など）の上に本製品を置かないでください。
- ◇ この製品は防水ではありません。感電を防ぐため、デバイスを雨や水にさらさないでください。
- ◇ 液体を含むものをデバイスの近くに置かないでください。
- ◇ この製品を湿気の多い環境で使用または操作しないでください。
- ◇ 本製品を長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- ◇ 損傷を避けるため、この製品を輸送するときは、元の梱包に戻してください。
- ◇ 製品は気温0～40度の環境で使用し、海拔2,000メートル以下の場所では使用しないでください。
- ◇ 本機のカメらは、オートフォーカスおよび自動台形補正機能を実行する際に投影画面情報を収集し、その後情報が公開されます。情報が保存またはアップロードされることはありません。

この製品には、Microsoft の特定の知的財産権の対象となるテクノロジーが含まれています。Microsoft からの適切なライセンスがない限り、この製品以外でこのテクノロジーを使用または配布することは禁止されています。

コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady™ コンテンツ アクセス テクノロジーを使用して、著作権で保護されたコンテンツを含む知的財産を保護します。このデバイスは、PlayReady™ テクノロジーを使用して、PlayReady™ 保護されたコンテンツや WMDRM で保護されたコンテンツにアクセスします。デバイスがコンテンツの使用制限を適切に実施できない場合、コンテンツ所有者は、PlayReady™ で保護されたコンテンツを消費するデバイスの機能を取り消すよう Microsoft に要求する場合があります。取り消しは、保護されていないコンテンツや他のコンテンツ アクセス技術によって保護されているコンテンツに影響を与えてはなりません。コンテンツ所有者は、コンテンツにアクセスするために PlayReady™ をアップグレードすることを要求する場合があります。アップグレードを拒否すると、アップグレードが必要なコンテンツにアクセスできなくなります。

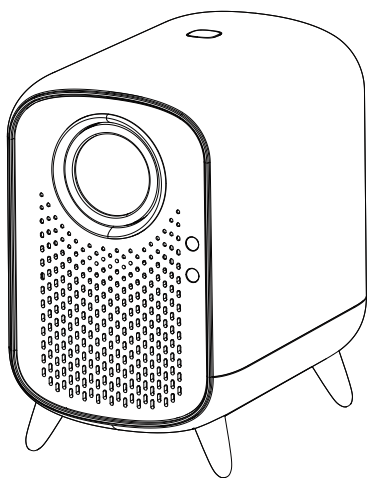


HDMI および HDMI High-Definition Multimedia Interface という用語、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

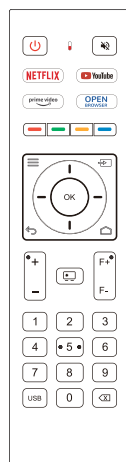


ドルビーラボラトリーズからのライセンスに基づいて製造されています。Dolby、Dolby Audio、およびダブル D シンボルは、Dolby Laboratories Licensing Corporation の商標です。

内容物



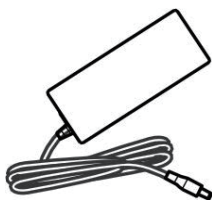
プロジェクター



リモコン



電源コード

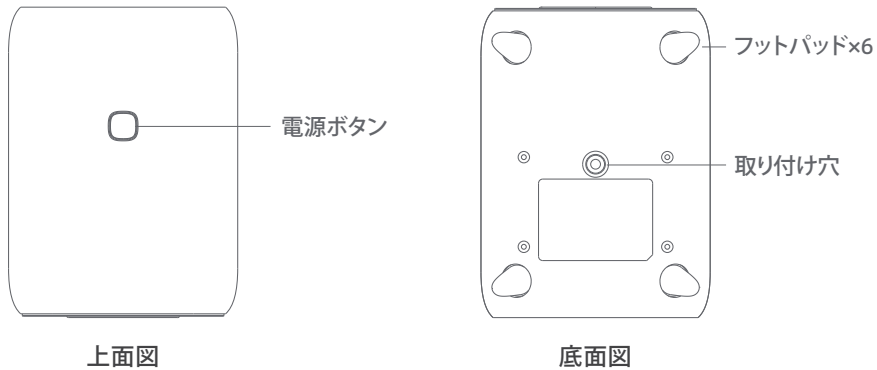
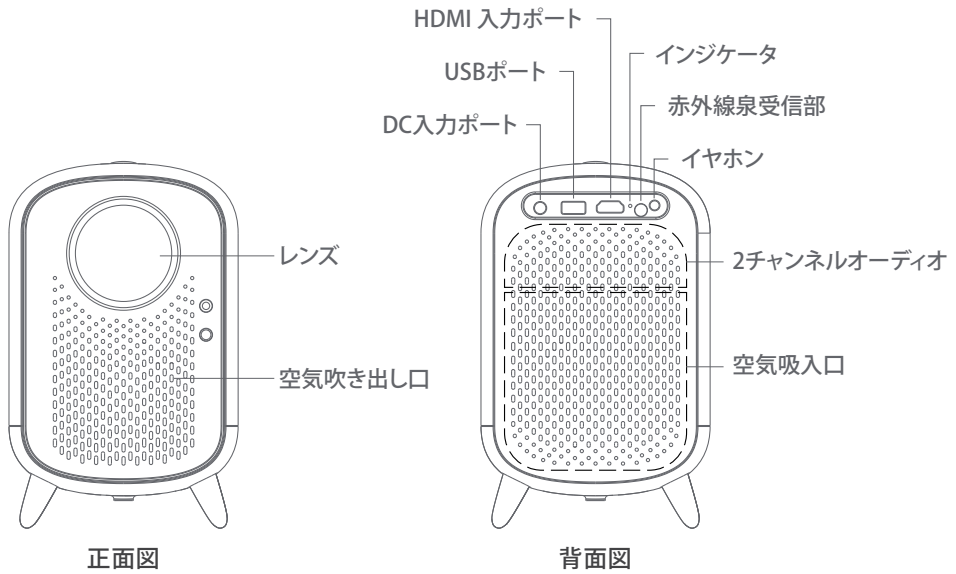


電源アダプタ

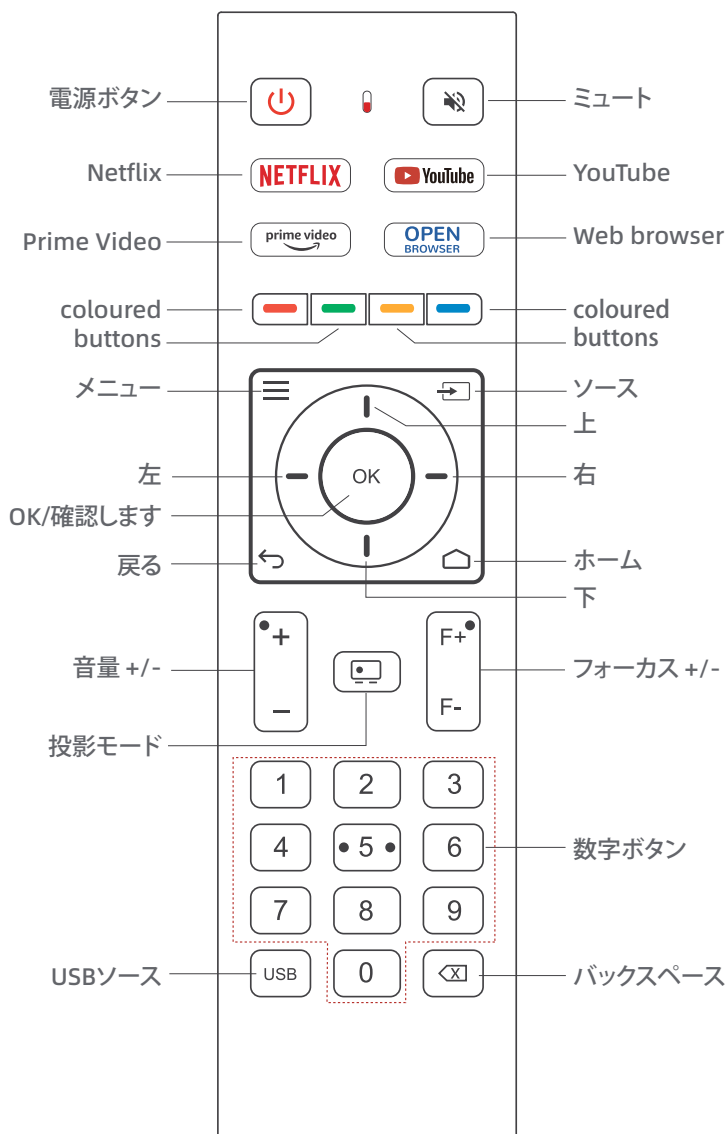


ユーザーガイド

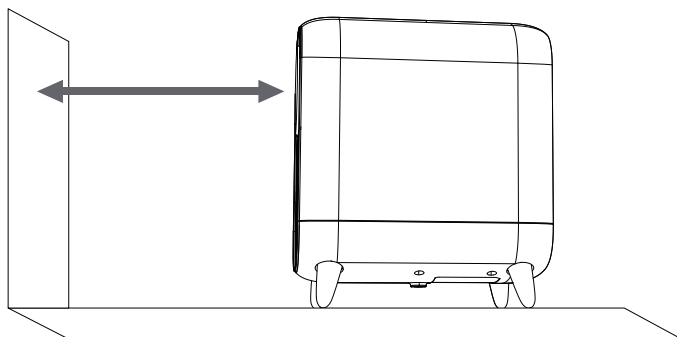
外観・インターフェース概要



リモコン

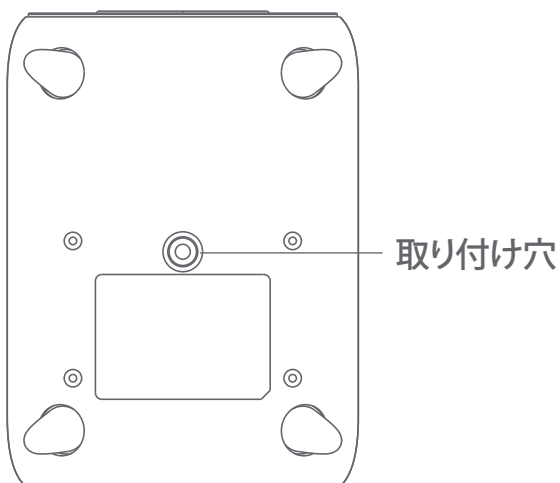


プロジェクターを平らで安定した面に置き、高さを調整して目的のスクリーンまたは壁に投影します。



プロジェクターの取り付け:

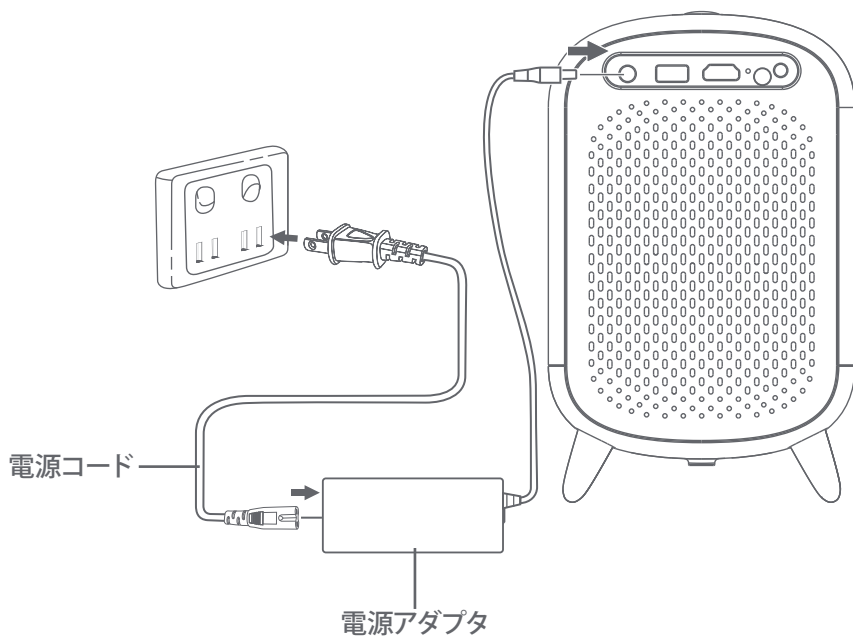
このプロジェクターは、プロジェクターの底面にある穴を使用してブラケットまたは三脚に取り付けることができます。注: ブラケットと三脚は付属していません。



操作

はじめる

1. 電源アダプターをプロジェクター背面の電源入力に接続します。
2. 電源コードを電源アダプターに接続し、電源コンセントに差し込みます。
3. プロジェクターの電源ボタンを押します。
4. 起動画面が表示されます。



初期設定

1. リモコンのペアリング

リモコンをプロジェクターから 20cm 以内に置き、「OK」と「音量-」を同時に押します。インジケータライトが速く点滅し、リモコンがペアリングされていることを示します。

注: ペアリングが失敗した場合は、上記の手順を繰り返すか、プロジェクターを再起動してください。



2. プロジェクターの向きを選択

プロジェクターの向きに応じて、4つの投影モードから1つを選択します。



3. 言語と地域を選択します



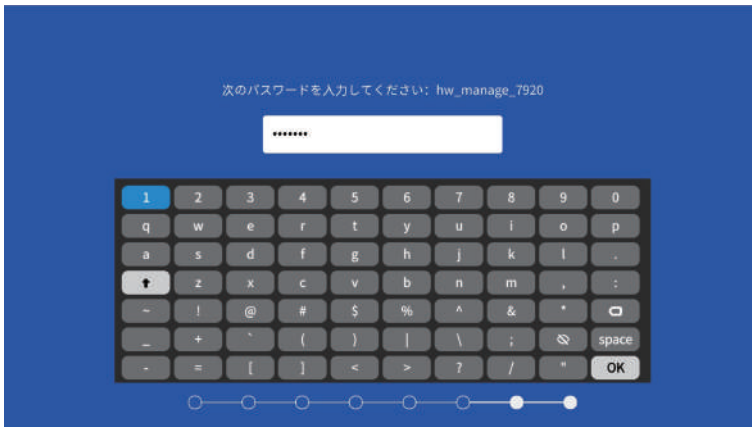
4. データ収集と自動更新

- ◇ 「受け入れます」をクリックしてデータ収集とファームウェアの自動更新を有効にします。
- ◇ 一方または両方のオプションを無効にしたい場合は、「追加の詳細を表示」をクリックし、「すべて受け入れる、自動更新を受け入れます、使用情報収集を受け入れます、すべて拒否」オプションのいずれかを選択します。



5. Wi-Fi ネットワークに接続します

- ◇ 接続する Wi-Fi ネットワークを選択するか、「スキップ」をクリックしてこの手順をスキップします。
- ◇ パスワードを入力して「OK」をクリックします。
- ◇ 正常に接続されたら、「OK」をクリックします。



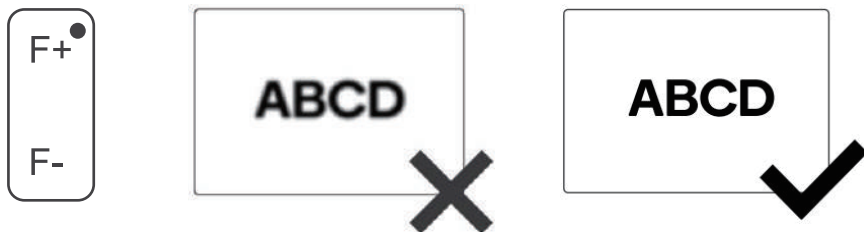
6. Netflix をセットアップします (オプション)

- ◇ 「Netflix を起動する」をクリックして Netflix アカウントをプロジェクターに追加するか、「スキップ」をクリックしてこの手順をスキップします。
- ◇ Netflix アカウントに正常にログインしたら、「オッケー」をクリックします。




フォーカス調整


リモコンのフォーカス調整ボタンを押して、画像が鮮明になるまでフォーカスを調整します。

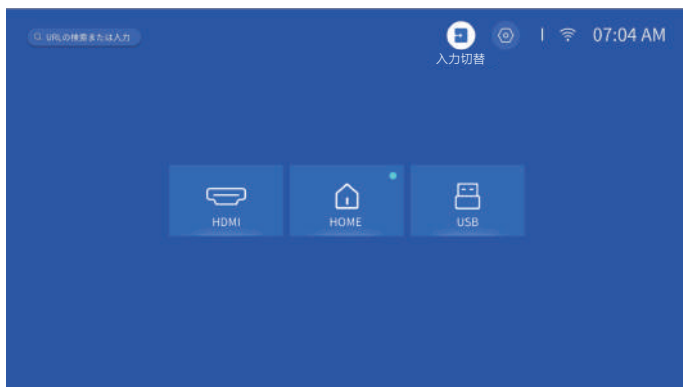


入力デバイスを接続する


- ◇ ソース ボタンを使用して、希望の入力ソース (USB、HDMI) を選択します。
- ◇ リモコンの場合: 「」を押し、ナビゲーション ボタンを使用してソースを選択し、「OK」を押して確認します。

USB

- ◇ USB ストレージ デバイスをプロジェクターの USB ポートに挿入します。次の方法でソースを USB に変更できます。
 - ◇ リモコンの「USB」ボタンを押します。
 - ◇ 「」を押し、ナビゲーション ボタンを使用して USB を選択し、「OK」を押して確定します。
 - ◇ メインメニューで「入力切替」を選択し、「USB」を選択します。
- ◇ 再生したいファイルを選択します。



HDMI

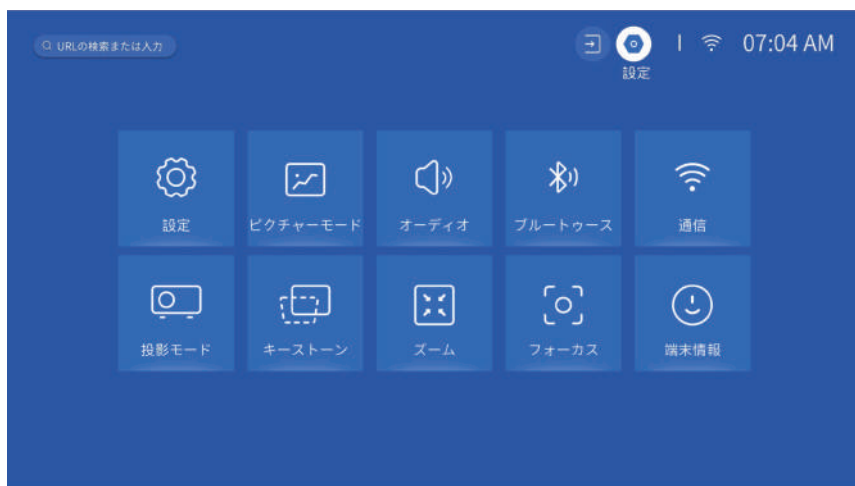
- ◇ デバイス (ゲーム コンソール、メディア プレーヤー、コンピューター) をプロジェクトの HDMI ポートに接続します。次の方法でソースを HDMI に変更できます。
- ◇ 「」を押し、ナビゲーション ボタンを使用して HDMI を選択し、「OK」を押しして確認します。
- ◇ メインメニューで「入力切替」を選択し、「HDMI」を選択します。

ヘッドフォン/スピーカー:

- ◇ ヘッドフォンまたはスピーカーをプロジェクトの 3.5 mm オーディオ出力に接続します。
- ◇ プロジェクターはすべての音声を接続されたデバイスに出力します。

設定メニュー

- ◇ メニューボタンを押ししてメインメニューを開きます。
- ◇ 右上隅の「設定」を選択し、「OK」を押しして確定します。



1. 設定: 設定メニューを開きます。



- ◇ **OSD 言語:** 言語を選択します。
- ◇ **時間設定:** 時間設定を調整します。
- ◇ **スクリーンセーバー:** スクリーンセーバーの設定を調整します。
- ◇ **目覚まし時計:** スリープタイマーを調整します。
- ◇ **オートスリープ:** オートスリープを有効/無効にします。
- ◇ **USB 自動アップグレード:** USB 経由でファームウェアをアップグレードします。
- ◇ **インターネットアップデートチェック:** プロジェクターに利用可能なアップデートがあるかどうかを確認します。
- ◇ **デフォルトにリセット:** プロジェクターを工場出荷時の設定にリセットします。

2. ピクチャーモード: 画像設定を調整します。



3. オーディオ: オーディオ設定を調整します。
4. ブルートゥース: ブルートゥース設定を開きます。

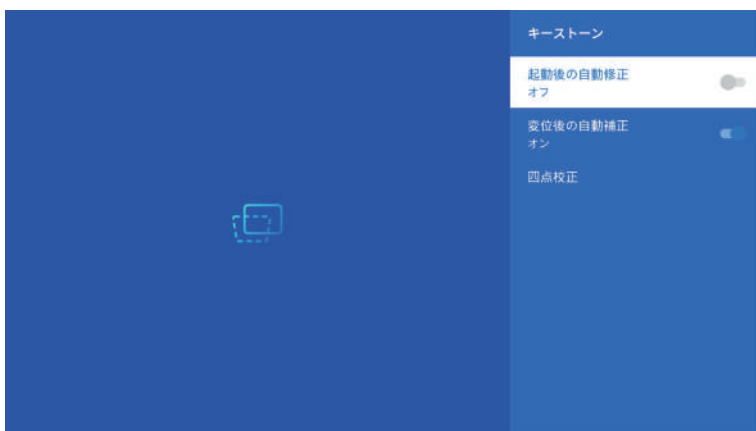


- ◇ **Bluetooth接続**: ON/OFFを切り替えます。
- ◇ **ペアリング情報のクリア**: 接続されているデバイスを削除します。
- ◇ **マイデバイス**: 現在接続されているデバイスをリストします。
- ◇ **利用可能なデバイス**: 利用可能な Bluetooth デバイスをリストします。

5. 通信: ネットワーク設定を開きます。
6. 投影モード: プロジェクターの向きを調整します。
 - ◇ プロジェクターの向きに応じて、4つの投影モードから1つを選択します。



7. キーストーン: プロジェクターのキーストーンを調整します。



- ◇ **起動後の自動修正:** 「起動後の自動修正」機能のオン/オフを設定します。
- ◇ **変位後の自動補正:** 「変位後の自動補正」機能のオン/オフを設定します。
- ◇ **四点校正:** 台形補正を手動で調整します。



8. ズーム: プロジェクターのズームを調整します。

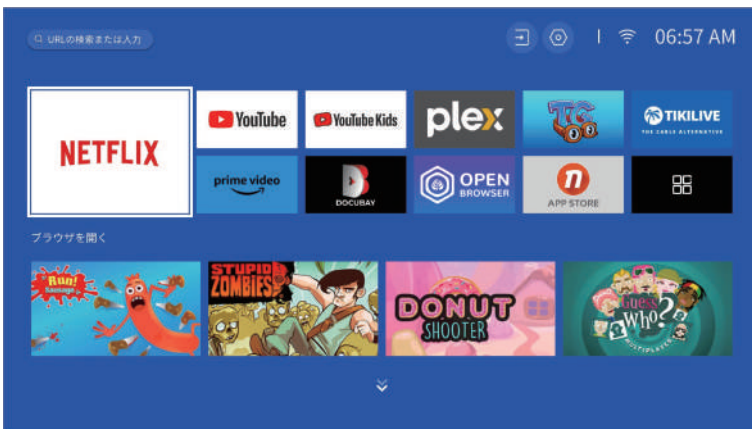
- ◇ リモコンの「上」および「下」ナビゲーション ボタンを使用してズームを手動で調整します。
- ◇ 「←」 ボタンを押して、現在の選択を保存します。
- ◇ 「≡」 ボタンを押すとリセットされます。



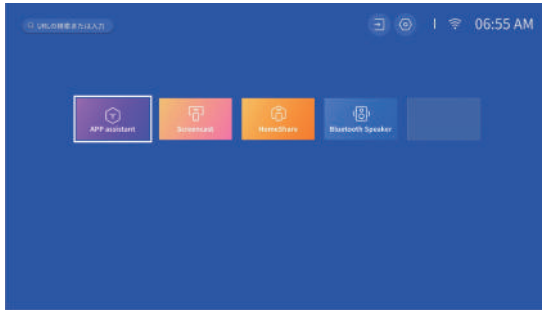
9. 端末情報: プロジェクターに関する情報を表示します。

PC 画面をキャストする

1. ホーム画面から「≡」アイコンをクリックします。



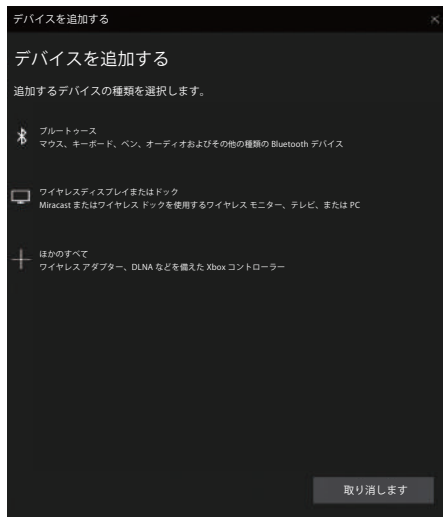
2. 「スクリーンキャスト」を選択します。



3. 「コンピューターで、「Windows→設定」を開きます。

4. 「デバイス」を選択し、「ブルートゥースまたはその他のデバイスを追加」を選択します。

5. 「ワイヤレスディスプレイまたはドック」を選択し、「スマートプロジェクター」に接続します。



ノート：

- ◇ プロジェクターとコンピューターが両方とも同じ Wi-Fi ネットワーク上にあることを確認してください。
- ◇ スクリーンキャストは Windows 11 以降でのみ利用できます。MacOS および Linux システムには適用されません。
- ◇ コンピュータ システムによって違いがある可能性があるため、上記のスクリーンショットと操作は参考用です。

基本パラメータ

基本情報	製品名	フルHDスマートプロジェクター
	型番	SW-SPJ300
	製品寸法	140.6×190.5×225.1mm
	本体重量	1.7kg
電氣的な基本パラメータ	消費電力	定格電力 112W 待機電力 ≤0.5W (WIFIウェイクアップをオフにする)
	入力パラメータ	外部アダプタ、19V \equiv 6.3A
光学パラメータ	ディスプレイ技術	LCDテクノロジーを採用したLED光源
	標準解像度	1920×1080
投影パラメータ	投写比(TR)	1.25: 1
	画面サイズ	48インチから120インチ
	レンズフォーカス	オートフォーカス
	台形補正	全方向自動台形補正
システム	内蔵ストレージ	1GB/8GB
	OS	Linux4.19
	Bluetooth	Bluetooth2.1+EDR/4.2/5.1 2.4GHz
	無線接続	WIFI 2T2R, IEEE Std.802.11a/b/g/n/ac 2.4GHz/5GHz
オーディオ	音響効果	Dolby Audio DSP
	スピーカー	2×4Ω/5W
	ノイズレベル	≤37dB (A)表示モード@周囲温度 25°C
その他	保管温度/湿度	-20°C~60°C/10%~90%RH
	動作温度/湿度	0°C~40°C/10%~90%RH

保証規定

本保証書は、以下に記載されている保証内容に基づき、保証期間内に生じた本製品の故障・破損に対して無償で修理することを保証するものです。
本製品に付属の取扱説明書に記載されている内容や、本体に貼付のラベル等の指示に沿って使用した状況で生じた故障・損傷・破損に対して、保証いたします。
本保証書の所定記入欄に記入漏れがある場合は、保証対象外となります。
本保証書は日本国内でのみ有効とさせていただきます。また、本保証書は再発行することができませんので、大切に保管してください。

保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外とさせていただきます。

- 本保証書のご提示がない場合
- 本保証書を紛失された場合
- 本保証書にあるご記入欄の字句が書き換え・書き加えされている場合
- 本保証書の所定記入欄や販売店記入欄に空欄がある場合
- お買上げ後の輸送時や移動時に落下させていたなど、その他不適当なお取扱いによって本製品に故障・損傷・損失が生じた場合
- 盗難・置き忘れ、並びに詐欺などによって本製品に故障・損傷・損失が生じた場合
- 取扱説明書や貼付ラベルに反した不適当なお取扱いによって本製品が故障・損傷した場合
- 火災・地震・水害・落雷などの天災や天変地異によって本製品が故障・損傷した場合

- ガス害や塩害などの公害や異常電圧などによって本製品が故障・損傷した場合
- 消耗・かび・腐食・変色などの自然に起こる現象によって本製品が故障・損傷した場合
- 本製品の改造や部品交換など（使用者の責任と認められる状況）によって本製品が損傷・破損した場合
- 国、または公共団体の公権力の行使、ならびに内乱・武力行使などの状況で本製品が損傷・破損した場合
- ハードディスク・CD・DVDやデータの損傷・破損に対しては、いかなる場合でも一切保証は致していません。
- 電池やケーブルなどの消耗品の交換や返品は一切致していません。本製品と特定の機器やソフトウェアとの間で生じるトラブルは一切保証は致していません。また本製品の返品・交換の対象とはなりません。
- 本製品の使用、または使用不可能から生じた事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害などの被害に対して当社は一切の責任を負わないものとします。
- 本保証書は、以上の条件に基づき、本製品に対しての保証をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本製品はご家庭や個人で楽しむためのものです。業務用としてご使用になられた場合の保証は致していません。
(例：24時間以上、連続して稼働させた場合など)

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本保証書は上部に記載された保証規定に基づき、本製品に対して保証を行うものです。
本保証書に記入漏れがございますと保証の対象外となります。
下記の記入欄に記入漏れがある場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し付けください。
本保証書は再発行を致しておりませんので、無くさないよう大切に保管してください。

輸入・サポート：ウィンコド株式会社

お客様相談窓口：☎03-5615-2414

受付時間：月～金 10:00～17:00
※弊社営業日

(土日祝除く)

お買上げ日		年	月	日	保証期間：お買上げ日より1年間	
お客様 （記入欄）	フリガナ お名前				販 売 店	
	ご住所					
	TEL					

品名	フルHDスマートプロジェクター	シリアル No.	
品番	SW-SPJ300		

Printed in china

お問い合わせ

ウィンコド株式会社

住所：〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2丁目22番3号 ステーションプラザタワーアネックスウエスト6F

お客様相談窓口

☎03-5615-2414
support@wincod.co.jp

受付時間

月曜日～金曜日（土日祝日を除く）

10時～17時